

広報あつぎ

スマホで読める「広報あつぎ」

《閲覧方法》
スマートフォンアプリ

マチイロ

をダウンロード(無料)

固広報戦略課 ☎225-2040



編集・発行 / 厚木市政策部広報戦略課
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951
ホームページは



心を込めて歌い上げた南毛利小の児童たち



全国からファンが集結



多目的広場ではグルメやステージで厚木をPR

満員に膨れ上がった荻野運動公園の特設ステージを、「いきものがかり」が躍動した。アップテンポなメロディーに観客は総立ち、思いのこもったバラードでは、誰もがじっくりと聴き入った。3時間を超えるライブは、9月10・11日の2日間で5万人を動員。ふるさとの空に歌声を響かせた。

ステージには、グループの「はじめの地」となった厚木への思いがこめられていた。ライブの中で3人は、学生や路上ライブ時代の思い出を随所に披露し、厚木のまちを全国から訪れたファンに紹介した。そんな地元への思いから、ボーカルの吉岡聖恵さんの母校・南毛利小学校の児童との合唱が企画され、約300人の児童といきものがかりが「YELLOW」を共に熱唱した。夏休みから練習を重ねてきた櫻井舞広さん(6年)は、「こんなに大きな舞台でいきものがかりと一緒に歌えたことは一生の宝物」と声を弾ませた。

ライブの終盤、吉岡さんは声を震わせた。「厚木は私が生まれ育ち、駅前でいきものがかりの曲を響かせたまち。10周年の節目に、ここでライブをできて本当に胸がいっぱい」。地元への感謝の気持ちを胸に、新たな一歩を踏み出すいきものがかり。その歌声は、私たちの心に確かに届けられた。

固企画政策課 ☎225-2450

目次	2面 契約トラブルは早めに相談を 商品購入などの契約を巡るトラブルが後を絶ちません。被害に遭わないよう事例や注意点を紹介します。	3面 避難情報の内容を確認しよう 災害時の避難の遅れは、生死に関わります。避難情報が出たときの行動を確認しましょう。	4・5面 夢を世界に 世界を舞台に活躍を目指すスポーツ選手と、アスリートを育成する取り組みを紹介します。	6・7面 タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。
----	---	---	---	---

トピック 消費生活

「お試し購入」「光回線契約変更」に要注意

契約トラブルは早めに相談を

商品の購入やサービスの利用などの契約を巡るトラブルが後を絶ちません。契約前に内容や解約条件などをよく確認し、悪質な手口の被害に遭ってしまった場合は、すぐに消費生活センターに相談しましょう。

インターネットや通信販売により商品やサービスが手軽に入手できる一方で、契約を巡るトラブルは多様化しています。平成27年度、市消費生活センターに寄せられた相談は1539件。被害を防ぐためには、日頃から危機意識を持つことが大切です。

いつの間にか定期購入に

最近特に増えているのが、定期購入を前提とした健康食品などの販売に関するトラブルです。「健康に良い」「ダ

イエットに効果大」「芸能人も使用」などとうたった広告に引かれお試しのつもりで購入したところ、その後も商品が届き、初めて定期購入となっていたことを認識するケースです。

購入条件は、一見分かりにくく表示されている場合があります。安易に購入する前に、契約内容や解約の条件をよく確認しましょう（左欄参照）。

回線利用契約の変更要注意

インターネットの接続に関する回線

の契約を巡るトラブルも増加しています。現在の契約を変更することで、利用料が安くなることを強調するセールスによるものです。

相談事例は「内容がよく分からないまま、安くなると言われ契約してしまった」「大手事業者と契約したと思っていたら違った」「知らないうちに頼んでいないサービスが加わっていた」など。現在の契約の解約料や、電話番号を変更する手間が掛かったりする場合もあるので、安易な契約変更には注



相談窓口

《場所》消費生活センター（栄町1-16-15商工会議所4階）
《受付》月～金曜、9時30分～16時 ☎294-5800
※土・日曜、祝日は中央消費生活センター ☎045-311-0999

「お試し」だと思ったら… 定期購入のわな

定期購入につながる契約トラブルの相談事例を紹介します。安易な判断による契約は避け、商品注文前にチェックポイントを確認しましょう。

事例1

サプリメントをスマートフォンから初回お試し価格で購入。体に合わず解約を申し出たが、定期購入が条件だと拒否された。

事例2

通信販売でお試し価格500円の健康食品を注文した。一度限りだと思ったが、また商品が届いた。解約したいが電話が繋がらない。

事例3

インターネットで「芸能人使用、商品無料、送料1500円のみ」という化粧品の広告を見て、注文したら定期購入になった。連絡したら国際電話になり、日本語が通じない。

確認しよう 商品注文前のチェックポイント

- 事業者名や連絡先などの記載があるか
- 契約内容や解約条件について記載があるか
- 契約内容で「定期購入」が条件になっていないか
- 解約の申し出先や方法が明記されているか
- 定期購入期間内の解約が可能になっているか

解決に向け早期に相談を

消費生活センターでは、契約に関するあらゆる相談を受け付けています。相談は早期であるほど被害の拡大を防げます。状況改善に向けたアドバイスのほか、事業者との間に立ち、契約内容や条件の確認、あっせんなどもしていますので、お気軽にご相談ください。

消費生活センター ☎225-2155
※相談専用ダイヤル ☎294-5800

減らない「ワンクリック」詐欺

新たなトラブルが増える一方で、消費者をだまし、事業者が不当な利益を得る悪質商法も依然として発生しています。相談の約4件に1件は、架空請求・不当請求に関するものです。

意が必要です。

食 わが家の食卓は大丈夫？ の安全講演会

消費者が見落としがちな食品表示について、専門家が講演します。

日時 10月31日 13時30分～15時30分

会場 厚木商工会議所

内容 「テレビでは教えてくれない食品表示の真実」がテーマの講演

定員 100人 費用 無料

10月26日までに、消費生活センター ☎225-2155 へ。抽選（連絡がなければ参加可）。 ☎162385



ひとまち 元気



ライブの来場者をステージで歓迎

市長 小林 常良

メジャーデビュー10周年を迎えた「いきものがかり」が、9月10・11の両日に待望の凱旋ライブを開催しました。2日間ともに超満員。5万人が荻野運動公園を埋め尽くし、久々に市内に響き渡った歌声と演奏に酔いしれました。

2006年3月にデビューし、直後の4月に厚木サンパークで無料ライブを行った3人。底が抜けるのではないかと思わせるほどの観衆を集め、デビュー曲「SAKURA」を歌い上げてくれました。「鮎まつり前夜祭でメインを飾りたい」。当時の「広報あつぎ」には、3人の夢がそう語られています。

あれから10年。前夜祭はなくなっ てしまいましたが、3人は「地元之恩返しをしたい」「ふるさとを全国のファンに見てほしい」と厚木と海老名でのライブを熱望してくれました。全国区の人気を得ながらも故郷への感謝を忘れず、ひたむきに頑張 り続けてきた彼ら。市民の一人として、本当に誇らしく思います。

私も市長就任10年目を迎えました。最高のステージを披露した「いきものがかり」に負けない「元気」と「厚木愛」で、まちづくりにまい進したいと、思いを新たにしました。



大雨で冠水した市内の道路

トピック

防災

避難の遅れは生死を分ける 避難情報の内容を確認しよう

台風・大雨などによる水害や土砂災害で、市が市民の皆さんに避難を呼び掛ける情報には「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」の三つがあります。それぞれの情報が出されたときに、とるべき行動を再確認しましょう。

8月末から9月上旬にかけて、台風が相次いで日本を襲いました。台風9号による大雨では市内の多いところで1時間に最大46ミリの雨量を観測し、道路の冠水や家屋の床下浸水が発生。河川の氾濫や土砂災害の危険が高まり、市は厚木地区を除く市内全域に避難勧告を発令しました。10号では、岩手県のグループホームで9人が犠牲になるなど、大きな爪痕を残しました。避難の遅れは、生死を分けることになりかねません。情報を確実に得て、行動に結び付けることが大切です。

避難情報に応じた対応を

豪雨などで市民の皆さんに危険が迫った場合、緊急度に応じて市が「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」のいずれかを発令します（左欄参照）。特に避難指示は、被害の危険が切迫していることを意味します。それぞれの情報の持つ意味を知り、状況に応じて行動しましょう。

テレビなどでよく見聞きする、大雨や洪水、大雪、波浪などの注意報・警報といった防災気象情報は、気象庁が

発表しています。市内の雨量では、1時間に30ミルを超える予想で注意報が、50ミルを超える予想で警報が発表されます。さらに、警報の基準をはるかに超える豪雨などで重大な被害を引き起こす危険性が高まっている場合は、特別警報が発表されます。その時は、直ちに命を守る行動を起こしましょう。

情報を入手できる環境に

市が出す避難情報は、気象庁の防災気象情報を基に、県と情報交換をしながら発令します。情報は、市ホームページや防災行政無線をはじめ、広報車、メールマガジン、テレフォンサービス、T V K（テレビ神奈川）データ放送、ラジオ（FMヨコハマやFMカオン）で発信。避難情報が出た場合には、速やかに避難できるよう、日頃から緊急避難場所の確認と、確実に情報を得られる環境を整えておくことが重要です。

市では、河川の氾濫や土砂災害の可能性がある箇所をハザードマップにまとめました。お住まいの地域の危険箇所や避難ルートの確認にご活用ください。☎危機管理課 ☎25-2190

確認しよう 避難に関する情報

避難準備情報

緊急度★

被害が発生する心配があるときで、避難に援護が必要な方が避難行動を開始すべき段階など

市からの情報などに注意して、いつでも避難できるように準備。避難に援護が必要な方は、緊急避難場所や被害の心配のない知り合い宅に避難開始



避難勧告

緊急度★★

被害の危険が高まったときで、河川が危険水位を超え、さらに上昇する可能性がある場合や、土砂災害の発生する可能性がある場合など

できるだけ近所の方に声を掛けながら、開設された緊急避難場所や被害の心配のない知り合い宅に避難



避難指示

緊急度★★★

堤防の隣接地など、地域の特性から、被害の危険が切迫したときや、人的被害が発生したとき

直ちに避難行動を開始。屋外が危険な場合は、自宅や近くの建物の2階以上に避難して、屋内で安全を確保



知っていますか 市民の相談窓口

私たちが生活していく上で、悩み事や心配事は付きものです。市では、総合相談コーナーのほか、さまざまな相談窓口を設置し、問題解決に向けたアドバイスをしています。相談者のプライバシーは厳守します。お気軽にご相談ください。

《総合相談コーナー》 市役所本庁舎1階 (☎225-2100)

相談は
全て無料

一般相談 日常生活上の相談

特別相談 法律、税務、司法書士法律、登記、交通事故、行政、外国人、不動産、公証人、行政書士、人権、特定開発事業紛争、マンション管理

《その他の相談窓口》 市役所各課など

高齢者・介護、女性一般、成年後見、ボランティア、自殺予防、ヘルスアップ、教育、児童虐待・DV、消費生活、就職支援、多重債務、働く人の心の悩み、若者就労、勤労者法律、あつぎ健康相談ダイヤル24

どこに相談してよいか分からない場合は、総合相談コーナーへご連絡ください。相談日や時間、場所などは、「広報あつぎ」15日号をご覧ください。

10月開催 地域相談会

国から委嘱された行政相談委員と人権擁護委員が公民館を巡回し、国の仕事に関する相談・苦情・要望や隣近所のもめ事、人権侵害などの相談に応じます。

《対象》 市内在住在勤在学の方

☎当日直接会場へ。

無料

☎市民協働推進課 ☎225-2100

日付	会場 (全て公民館)	
	9時30分～12時	13時30分～16時
17日(月)	依知北	依知南
18日(火)	相川	愛甲
19日(水)	小鮎	緑ヶ丘
20日(木)	荻野	睦合西
21日(金)	森の里	南毛利
24日(月)	睦合北	睦合南
25日(火)	厚木北	厚木南
26日(水)	玉川	-

第3回 あつぎミュージックフェスティバル 新人シンガー発掘オーディション

受賞者
決定

二次審査を通過した46組の中から、高森峻さんが大賞に輝きました。高森さんは11月27日のコンサート(下参照)への出演や配信デビューを予定しています。

☎文化生涯学習課 ☎225-2508

受賞者

- ◎大賞 高森峻さん(20・町田市)
- ◎厚木市長賞 稲田都さん(29・川崎市)
- ◎実行委員会特別賞 野村翔一郎さん(24・下荻野)
- ◎FMヨコハマ賞 櫻井マーク博さん(28・平塚市)



大賞を獲得した高森さん

審査員の講評

過去3回のオーディションで最もレベルが高い出場者が集う中、すぐにもプロでやっていける圧巻のパフォーマンスだった。これからの成長が楽しみ。

あつぎミュージックフェスティバルコンサート

《日時》 11月27日 (16時開場 17時開演)

《場所》 文化会館大ホール

《出演》 Crystal Kay、AK-69、加藤ミリヤ、SALU、Nakamura Emilほか

《料金》 5000円(全席指定) ※未就学児入場不可

◆市民優先予約 10月2日13時～7日23時
ローソンチケット(限定500枚・1人4枚まで)

◆先行予約 10月8日～ ◆一般発売 10月22日～
ローソンチケット(Lコード:71613)、イープラス
文化会館チケット予約センター ☎224-9999(一般発売のみ)

☎ホットスタッフ・プロモーション ☎03-5720-9999



2020年の主役へ

厚木市から世界に挑戦する人を紹介 ソフトボール

日立製作所 女子ソフトボール部
小園 美希さん(22)

兄の影響で小学生から野球を始め、厚木中学校でソフトボール部に入ってからずっと投手をやっています。コントロールと変化球の「キレ」が持ち味です。特に記憶に残っているのは、厚木商業高校2年生の時、全国大会で全ての試合で投げ切ったこと。自分にとって初めての大きな大会で、3年生にとって最後の大会でしたが、「優勝」という大きな重圧をはねのけて投げ切れたときは感無量でした。卒業後は、日立製作所女子ソフトボール部に入部。過去にも五輪で活躍している選手を輩出している強豪チームの中で、多くの刺激を受けています。

全国高等学校総合体育大会(平成23・24年優勝)
世界ジュニア選手権(平成25年金メダル)
日本リーグ1部新人賞(投手部門)(平成25年)
10月8日～10日、サーティフォー保土ヶ谷球場で開催するリーグ戦に登板予定



空手

林中学3年 本多 慎太郎さん(15)

4歳から空手を始めました。習いたてのころは師範が怖くて、泣いてばかりでしたが、経験を積んだ今では自信を持って空手に打ち込んでいます。空手の型は、静から動へのスピード感と技の「キレ」がポイント。張り詰めた緊張感の中、会場の空気を支配できた時が一番充実感を感じます。東京五輪では、空手が正式種目となりました。日々の鍛錬をしっかりとこなし、出場のチャンスをこの手でつかみたいです。

全国中学校空手道選手権大会型団体(平成26年準優勝)・(平成27年優勝)

車いすバスケットボール

チームウイング 鈴木 百萌子さん(27)

競技を始めたのは、男性選手に交じって練習する女性選手が活躍する姿を見たことがきっかけです。当初は、格闘技のような激しいぶつかり合いに恐怖を感じていましたが、今では、その迫力と普通の車いすでは出せないスピード感に魅力を感じています。車いすバスケットは、スピードと正確な手さばきが命です。自分に足りない正確さをもっと磨いて、東京五輪では代表で活躍できる選手を目指します。

神奈川県障害者スポーツ大会車いすレーズ(100%)
ソフトボール投げ(平成26年金メダル)



野球 陸合東中学3年 笹生 悠人さん(15)

今年8月には、世界野球大会の日本代表に投手として選ばれ、世界各国の代表と対戦してきました。結果は銅メダルでしたが、アメリカや韓国など世界の強豪国と対戦して、国際舞台で活躍する難しさも味わえ、いい経験になりました。再び日本代表に選ばれるように、世界で通用する力を身に付けていきたいです。

世界少年野球大会(平成28年銅メダル)

トランポリン 南毛利中学2年 三澤 優華さん(14)

華麗に高く飛ぶトランポリン選手の姿を見て、私もやってみたいと思ったのが始めたきっかけです。自分が思い描いていた演技ができた瞬間が、何よりも一番うれしいです。もっと技の種類を増やして、4年後の五輪で活躍できるような選手を目指していきます。

世界年齢別トランポリン競技選手権大会出場(平成26年)
都道府県対抗選手権大会(平成28年優勝)



走り方の基本姿勢を学ぶ子どもたち

「厚木市出身の五輪選手を育てたい」。関係者たちの思いを受け、市では昨年11月、スポーツの普及・指導に取り組みむ日本体育大学(以下、日体大)と「体育・スポーツ振興に関する協定」を結びました。協定には、学校・施設での教育、学生と生徒の交流、指導者の派遣、イベント開催などが盛り込まれました。



大学生にピッチングを教わる中学生

スポーツをもっと楽しもう

あつぎスポーツアカデミー
第2回アスリートテスト

瞬発力やバランス感覚などを測定して、運動能力向上に役立てましょう。

日時 11月19日 ①中学生の部=9時～11時
②小学生の部=13時30分～15時30分
定員 市内在住在学の中学生と小学3～6年生各100人

いずれも会場は南毛利スポーツセンター(温水西1-27-1)。無料。☎ハガキまたはファクス、Eメールに講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学年、生年月日を書き、10月15日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会 ☎247-7212・☎248-7151・✉info@atsugi-taikyo.or.jpへ。抽選。

侍ジャパンから学ぼう
仁志先生の元気アップ野球教室

野球「侍ジャパン」U12監督の仁志敏久さんから、野球の楽しさを学ぼう。

日時 11月19日 9時～10時
定員 市内在住在学の小学1～3年生各30人

地域でスポーツに親しめる環境を

平成24年4月に、市内で初となる総合型地域スポーツクラブ「SCDスポーツクラブ(以下、SCD)」が誕生しました。総合型地域スポーツクラブは、地域の人人々に運動する機会を提供していること、文部科学省がスポーツ振興の一環として推奨する地域スポーツの拠点。全国の市区町村に1つ以上の創設を目標とし、スポーツ環境の整備や健康促進などの効果が期待されています。「地域でもっと気軽にスポーツを楽しんでほしい」と話すのはSCDを立ち上げた宇野陽さん(41)。清水エスパルスや湘南ベルマーレなどで約7年間トップコーチとして活躍した経験の持ち主です。「リーグで培った経験を子どもたちに伝え、生まれ育った厚木に恩返しをしたい」と設立のきっかけとなった思いを話します。



レベルの高い指導の下、汗を流す生徒たち

現在、SCDでは、市内の体育施設などを活動拠点に、サッカーやラグビーや子どもの走り方教室、ヨガ体操、シェイプアップスクールなどを開催しながら、地域との関わりやスポーツの大切さ、生活習慣におけるスポーツの在り方を伝える活動を続けています。発足して4年目、参加者も増え、クラブで学んだ子どもたちの中には、陸上競技で県大会に出場する選手も生まれました。「いつかは、五輪や世界大会で活躍できる選手を育てたい」と熱を込める宇野さん。「トップアスリートの多くは、子どものころから適切な指導を受けている。アスリートの育成には、身近に指導を受けられる環境が必要。私たちに、その役割が担えれば」と、瞳を輝かせます。

世界で輝けるアスリートを目指す子どもたちの夢は、指導者たちの夢でもあります。

夢を世界に

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック(以下、五輪)では、日本人選手の活躍が光り、数々の感動を与えてくれました。いよいよ2020年は、東京五輪が開催されます。今回の特集は、五輪出場を夢見る子どもたちの育成と環境づくりを支援する取り組みについて、次世代を担う若きアスリートたちと合わせて紹介します。

図スポーツ政策課 ☎255-2531



あつぎ 元気Wave
ケーブルTV10/16～
SCDの活動を紹介



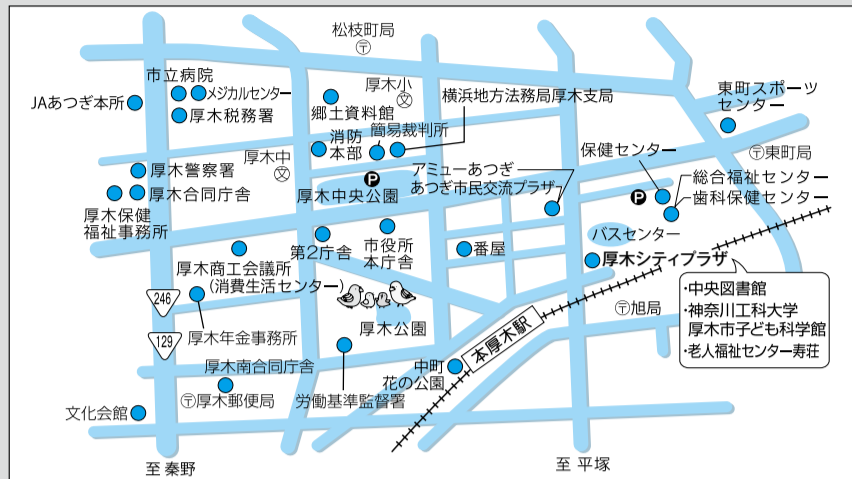
第5回ちびっこマラソン&駅伝競走大会

日時 12月3日 9時～(雨天中止)
場所 荻野運動公園(中荻野1500)

《マラソン》【部門】1.5kmの部=小学5・6年生。1kmの部=小学3・4年生。1km親子の部=小学1・2年生と保護者の2人1組。
【対象】市内在住在学の小学生【費用】無料
《駅伝》1区=1.42km、2区=1.18km、3区=1.18km、4区=1.12km。監督(責任者)1人、登録選手6人まで(走者は4人)
【対象】市内在住在学の小学3年生以上100組【費用】無料。☎スポーツ政策課、公民館などにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、直接または郵送、ファクスで10月3日～11月4日(必着)までに〒243-8511スポーツ政策課☎223-0044へ。

参加者募集

タウンガイド



10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	6	7	8	9	10	11	12
2	3	4	5	6	7	8	13	14	15	16	17	18	19
9	10	11	12	13	14	15	20	21	22	23	24	25	26
16	17	18	19	20	21	22	27	28	29	30			
23	24	25	26	27	28	29							
30	31												

マイタウンクラブ
 〇印の番号で、ウェブ上から詳しい情報をご覧いただけます。「〇〇」と記されたものは、申し込みもできます。
www.mytownclub.com

Gポイント
 G印は、あゆこちゃんGENKIポイント「Gポイント」の対象事業です。数字分のポイントが付与されます。

☎=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号 ☎=ファクス番号 ✉=Eメール

アミュあつぎに「夢未市」が特別出店

10月15日、10時～15時30分。アミュあつぎ。JAあつぎ農産物直売所「夢未市」が特別出店。新鮮野菜や厚木産「キヌヒカリ」などを販売。☎商業にぎわい課 ☎225-2834。◎1

自然のめぐみ発見ツアー「秋の自然を味わおう」

11月5日、10時～15時。あつぎこどもの森公園(中荻野916-2)。ドングリの苗作りや自然観察、郷土料理の昼食など。市内在住の親子30人。500円(保険料など)。☎直接、電話またはファクスに〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、10月14日までに環境政策課 ☎225-2746・☎223-1668へ。抽選。〇162459 ◎1

あつぎ古民家岸邸で十三夜

10月7日～16日(11・12日は除く)、10時～15時。古民家岸邸(上荻野792-2)。十三夜に合わせて飾られたススキや団子などの展示を楽しむ。

む。無料。☎当日直接会場へ。☎郷土資料館 ☎225-2515。〇162083 ◎1

収蔵資料展 みんなでつくり「あつぎ百科」物語2

10月8日～11月6日、9時～17時。郷土資料館。今まで開催した展示会を図録や資料、写真などで振り返り、「あつぎ百科」自然編の編集状況を紹介します。無料。☎当日直接会場へ。☎郷土資料館 ☎225-2515。◎1

体育協会のスポーツ教室

■あつぎの山を歩こう
 11月12日、9時30分～14時。広沢寺温泉入口バス停広場集合(七沢2607)。七沢の鐘ヶ嶽ハイキングコースなどを歩く。市内在住在勤在学の小学生以上の方40人(小学生は保護者同伴)。500円。昼食をお持ちください。〇162373 ◎1

■ミニバスケットボール教室
 11月12・19日(全2回)、9時30分～12時。東町スポーツセンター。基礎技術の講習。市内在住の小学生40人。700円。〇162374

いずれも申し込みはハガキ、

ファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、電話番号を書き、10月15日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会 ☎247-7212・☎248-7151へ。抽選。

初心者・高齢者にやさしい市民ゲートボール大会

11月19日(雨天時は23日)、8時15分～15時。金田ゲートボール場(金田860)。特別ルールでのチーム戦。市内在住在勤在学の5～6人1組で、1人以上の初心者を入れたチーム。個人申し込みも可。1チーム2000円、個人300円。☎ハガキ、ファクスに代表者の〒住所、出場者全員の氏名(ふりがな)、電話番号を書き、11月7日(必着)までに〒243-0812妻田北1-14-15-1512ゲートボール連合 ☎・☎221-4947へ。

親睦健康マージャン団体戦大会

11月19日、9時～16時。東町スポーツセンター。市内または隣接地在住在勤のアマチュアで成人の方40組(4人1組)。1組4000円。☎ハガキに〒住所、チーム名、氏名、電話番号を書き、11月10日(必着)までに〒243-0031戸室2-22-7角田へ。先着順。☎事務局・戸塚 ☎090-5524-0234。

応急手当普及員再講習会

10月22日、9時～12時。消防本部。応急手当普及員の有効期限更新や技能の維持・向上のための講習会。市内在住在勤在学で有効期限3年以内の応急手当普及員30人。☎10月12日までに救急救命課 ☎223-9365へ。抽選。〇152857 ◎10

犬のしつけ教室

11月12日、①10時～12時②13時～15時。ぼうさいの丘公園(温水783-1)。ドッグライフプランナーから犬のしつけ方を学ぶ。講義終了後に動物を同行した避難訓練を実施。市内在住の飼い主と犬、各回20組。同伴する犬は、市に登録がある生後4カ月以上の健康な犬で、平成28年度狂犬病予防注射の届け出を済ませていることが必要。☎10月25日までに生活環境課 ☎225-2750

へ。抽選。〇162400②162401 ◎1

それで合ってる?身近なサプリメントの正しい使い方

11月29日、13時30分～15時30分。あつぎ市民交流プラザ。管理栄養士とサプリメントアドバイザーの資格を持つ講師によるサプリメントの正しい使い方の講演。市内在住の40～64歳の方100人。無料。託児あり(11月8日までに要予約)。☎10月5日から健康づくり課 ☎225-2201へ。先着順。◎10

厚木東高校いけばな講座

11月5日、10時～12時。厚木東高校(王子1-1-1)。校内の枝葉で盛花を作り、花材を作品に生かす技法を学ぶ。市内在住在勤で18歳以上の方20人。700円(花代)。☎電話またはハガキ、ファクスに講座名、〒住所、氏名、電話番号を書き、10月14日(必着)までに〒243-8511文化生涯学習課 ☎225-2512・☎225-3130へ。抽選。〇162388 ◎1

市民法律講座

11月9・17・24日、12月1日(全4回)、18時～20時。あつぎ市民交流プラザ。相続の基礎知識、近隣トラブルに関する法律問題、若年層が抱えるトラブル、離婚問題などを弁護士が講義。市内在住在勤の方50人。☎10月1日から市民協働推進課 ☎225-2100へ。先着順。〇152381 ◎1

勤労者福祉サービスセンターの講座 ■介護セミナー「いろはの『い』」

11月5日、10時～11時30分。介護に関する相談窓口や制度などを学ぶ。市内在住在勤在学の15歳以上の方10人。無料。〇600315

■プリザーブドフラワーとオルネフラワー講座

11月19日、14時～16時。生花を加工したプリザーブドフラワーと、金属ワイヤーやパールなどを使って作るオルネフラワーを合わせ、アレンジする。市内在住在勤在学の中学生以上の方10人。3200円。いずれも場所はあつぎ市民交流プラザ。☎電話またはファクスに講座名、〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、10月14日までに勤

10月は3R推進月間

「もったいない」でごみ減量

地球に優しい社会をつくるため、一人一人が意識を高めましょう。

- ・ごみを減らす「Reduce」
- ・繰り返し使う「Reuse」
- ・再利用する「Recycle」



「もったいない」の6つの心得

- ①食品は計画的に購入・消費を
- ②紙箱やダイレクトメールは紙資源に
- ③プラスチック製容器包装も分別を
- ④分別の仕方は地域や家族で共有を
- ⑤燃焼効率を上げるため、生ゴミは水切りを
- ⑥食品ロスを減らすため、会食などの席で、最初の30分と最後の10分は自席で食べる「3010運動」の実践を

☎環境政策課 ☎225-2749

市民ふれあいマーケット

出店者募集



マーケットを通じて物を大切にすることを育む

《日時》11月20日、9時～13時30分(雨天中止)
 《場所》厚木中央公園 《費用》500円
 《内容》家庭で不用になった物の販売
 ☎往復ハガキの往信面に〒住所、参加者全員の氏名、日中に連絡が取れる電話番号、販売品目、自動車の使用の有無(車種とナンバー)、返信面に返信先の〒住所、氏名を書き、10月14日(消印有効)までに〒243-8511環境政策課へ。抽選。

10月10日は「目の愛護デー」 眼科健診を受けましょう

緑内障などの眼科疾患の早期発見を目指し、成人眼科健診を実施しています。目の病気で生活の質を落とさないよう、健診を受けましょう。



早期発見は治療率を高める

- 対象** 市内在住で本年度40歳(昭和51年4月2日～52年4月1日生まれ)、45歳(昭和46年4月2日～47年4月1日生まれ)の方
 - 期間** 平成29年2月15日まで
 - 内容** 視力検査、眼底検査、細隙灯顕微鏡検査、眼圧検査など
 - 費用** 2300円
- ☎電話で健康づくり課 ☎225-2201へ。後日受診券を送付します。◎15

労者福祉サービスセンター ☎206-4151・☎206-4611へ。抽選。

サイエンスカフェ第6弾

11月15日、14時30分～16時30分。厚木アーバンホテル(中町3-14-14)。「みんなで防ごう！お肉の食中毒」をテーマに東京農業大学准教授が講演。定員30人。1000円(飲み物・茶菓子代)。☎電話またはファクス、Eメールに講座名、〒住所、氏名、電話・ファクス番号、参加人数を書き、10月31日までに厚木地区食品衛生協会 ☎・☎222-7643・✉afha@h9.dion.ne.jpへ。抽選。

デジタル写真教室「基礎編」

①10月19日、11月9・30日②10月26日、11月16日(全5回)、①10時～12時②13時～15時。①アミューあつぎ②市内または横浜市周辺。①講義・講評②撮影実習でデジタル一眼レフカメラ(ミラーレスでも可)の撮影と作品の見方を学ぶ。市内在住在勤の方20人程度。2000円(交通費、入園料などは実費負担)。☎ハガキに教室名、〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、10月10日(消印有効)までに〒243-0014旭町2-7-20市写真クラブ・加藤 ☎228-0787へ。抽選。

市立病院の看護師を募集

《試験日》11月13日《採用人数》若干名(平成29年4月1日以降採用)《受験資格》昭和56年4月2日以降生まれで①助産師または看護師の免許を持つ②平成29年実施の試験で助産師または看護師免許を取得見込み(平成29年4月1日時点にいずれの免許も取得できていない方は採用できません)一のいずれかを満たす方。☎市立病院、市役所本庁舎、本厚木・愛甲石田駅連絡所にある申込書(市立病院ホームページからもダウンロード可)に必要事項を書き、11月2日(消印有効)までに〒243-8588水引1-16-36経営管理課へ。病院見学会あり(平日13時30分～15時30分。希望日の10日前までに経営管理課 ☎221-1570・✉2500@city.atsugi.kanagawa.jpへ)。

「きれいな道づくり活動」道路清掃ボランティア募集

10月29日、10時～12時。本厚木コース。駅周辺の道路清掃。定員50人。☎電話またはファクスにコース名、〒住所、氏名、電話番号を書き、10月19日までに県道路管理課 ☎045-210-6359・☎045-210-8886へ。先着順。

オーストラリア大学生のホームステイ受け入れ家庭を募集

《期間》12月2日～5日《募集家庭》8世帯(単身世帯不可)。☎ハガキに〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、職業、家族構成(氏名、年齢、性別、学年)、ペットの有無、受け入れの希望(男女など)を書き、10月20日(必着)までに〒243-0817王子2-1-9厚木ホームステイの会・池田 ☎223-6468へ。11月5日に事前説明会を実施。選考あり。

かなテクカレッジ(県立職業技術校)2017年4月生前期・1月生募集

《募集実施校》東部総合職業技術校(横浜市)、西部総合職業技術校(秦野市)《募集コース》①4月生前期=機械、コンピュータ組み込み開発、造園、室内設計施工など②1月生=セレクトプロダクト、室内施工、ビル設備管理、庭園エクステリア施工《対象》必要な知識などを習得し、就職する意思のある方。①は入校時点で24歳以下の方、または保育を要する未就学の子どもがいる方、新規高卒者《選考日》11月13日。☎ハローワークなどにある申込書に必要事項を書き、①10月3日②10月11日～31日にハローワークで手続き後、直接または郵送で各校へ。☎県産業人材課 ☎045-210-5715。

暮らしと事業のよろず相談会

10月15日、10時～16時。あつぎ市民交流プラザ。司法書士、税理士、行政書士、建築士、土地家屋調査士、社会保険労務士による相談。市内在住在勤の方。無料。☎当日直接会場へ。☎県司法書士会厚木支部 ☎280-5718。

平成29年度放課後児童クラブ入所児童を募集

各学区内の小学生で①保護者全員が就労(15時以降まで勤務)や疾病などで適切な保育ができない②保護者などが19時までに迎えが可能一の全てを満たす児童



放課後の生活や遊びの場を提供

時間 平日(学校休業日を除く)=授業終了後～19時。土曜・長期休業日など=7時30分～19時。日曜、祝日、夏休み中の3日間と年末年始は休所

費用 育成料(月額)=4000円(18時まで)・4800円(19時まで)クラブ費(月額)=3500円(おやつ代、教材費など)

☎10月15日からこども育成課や児童クラブで配布する申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要書類を添え、12月12日～22日に直接、こども育成課へ。

☎こども育成課 ☎225-2582

あつぎ 元気Wave

ケーブルテレビ

あゆチャンネル(11ch)

放送時間(15分)

番組はホームページ動画配信

10月の広報番組ガイド

10月1日～15日

◆野外彫刻造形展に行こう

リポーターが工作教室などを体験し、今年の見どころを紹介

①12時～②19時30分～③22時45分～

※内容や時間を変更する場合があります。

検索 CATV放送開始後に配信

宅地建物取引業協会の相談会

10月15日、10時～16時。宅地建物取引業協会県央支部(水引1-8-22)。専門家による法律や税金、不動産取引などの相談。無料。☎電話で宅地建物取引業協会県央支部 ☎224-6561へ。

オストメイト社会生活訓練事業の相談会

10月16日、13時30分～16時30分。イオンモール大和(大和市)。皮膚・排せつケア認定看護師による講演やグループ懇談、個別相談、装具の展示など。人工肛門・人工ぼうこう保有者の方とその家族・関係者70人。無料。☎当日直接会場へ。☎日本オストミー協会神奈川支部 ☎0466-45-4216へ。先着順。

10月15日～21日は違反建築防止週間

建築基準法のPR活動や違反建築防止パトロールなどを実施します。☎建築指導課 ☎225-2432。

競争入札参加資格定期申請

市が平成29年4月1日～平成31年3月31日に発注する建設工事・業務委託などの入札参加を希望する事業者は、定期申請が必要です。☎11月30日までにかながわ電子入札共同システムのホームページから申請し、12月1日(消印有効)までに提出書類を簡易書留で〒243-8511契約検査課 ☎225-2171へ。

平成27年度情報公開制度などの運用状況

《情報公開制度》行政文書の公開請求は139件。内訳は、全部公開62件、一部公開58件、非公開10件(うち文書不存在9件)、取下げ9件《個人情報保護制度》個人情報の

開示請求は99件。内訳は、全部開示86件、一部開示3件、文書不存在10件。☎文書法制課 ☎225-2287。

貯水槽水道の清掃・点検を

ビルやマンションなどに設置されている貯水槽は毎年清掃しましょう。有効容量が8立方メートルを超える貯水槽は、登録検査機関の法定点検を毎年必ず受けてください。貯水槽水道の設置は届出が必要です。☎生活環境課 ☎225-2752。

厚木愛甲環境施設組合の事業

厚木市・愛川町・清川村が連携し、ごみ共同処理への取り組みを進めています。本年度は、金田地区に新たなごみ中間処理施設を建設するための環境影響評価、基本設計、測量調査をします。

《組合議会議員》厚木市選出=釘丸久子、石井芳隆、沼田幸一、高田浩、寺岡まゆみ、高橋豊、田口孝男。愛川町選出=小島総一郎、小倉英嗣、佐藤茂、佐藤りえ。清川村選出=藤田義友、川瀬正行。☎厚木愛甲環境施設組合 ☎297-1153。

みんなの声でつくるまち

《意見交換会》

■(仮称)ロボット産業推進計画
10月19日、19時～20時。市役所本庁舎。☎当日直接会場へ。☎産業振興課 ☎225-2831。

■観光振興計画改定
10月28日、18時30分～19時30分。市役所本庁舎。☎当日直接会場へ。☎観光振興課 ☎225-2820。

あつぎ健康相談ダイヤル24

健康相談・医療機関情報(救急含む)
さわやか1番 よいところ
☎0120-31-4156
◎発信者番号は通知設定でおかけください

インターネットモニターからの意見を紹介

ホットメール

Hot E Mail

9月1日号「広報あつぎ」
特集「地域包括ケア元年」を読んで

◆晩年をどう生きたいか、自分ならどう答えただろうと考えさせられた/30代女性・水引◆一人一人の考えや生き方に感銘を受けた/50代男性・栄町◆多くのサービスがあることは分かったが、お金がない人にはハードルが高い印象/30代女性・林◆難しい仕組みの説明も、今回のようにイラストで説明してもらえると分かりやすい/30代女性・上落合◆1人暮らしの場合についてももう少し情報があると良い/60代男性・毛利台

厚木市 インターネットモニター結果

検索

編集後記

特集では、オリンピック・パラリンピック出場を夢見る選手取材しました。皆さんに共通していたのは、負けず嫌いということ。競技以外の勝負事でも、負けることが一番悔しいと口をそろえていました。世界を目指すには、人一倍の負けん気が必要なのだと感じました。今回取材した皆さんは、スランプやけがなど困難な状況を自らの力で切り開いていました。これからも多くの試練が待ち構えていると思いますが、それを乗り越えて世界の舞台で輝いてほしいと願います。(森本)

厚木市の人口 (9月1日現在)

人口 22万5400人
(男11万6474人、女10万8926人)
—前月比39人減—

●65歳以上=5万2997人
(男2万4757人、女2万8240人)

●外国人市民=6122人
(男3064人、女3058人)

※65歳以上と外国人市民は、住民基本台帳による

世帯数 9万6944世帯
—前月比56世帯増—



自然を五感で楽しめる あつぎこどもの森公園

市は、子どもたちの自然体験活動の拠点として「あつぎこどもの森公園」を整備し、今年3月にオープンさせました。6月には早くも来場者10万人を達成し、好評を博しています。これからも子どもたちの学びと遊びの場の充実に取り組んでいきます。

・自然体験ができる

森の中に住む生き物を、普段見ることのできない目線や距離で観察できます。毎月開催している自然観察会では、四季折々の景色や珍しい植物なども見ることができます。

※体験活動などの申し込みは [あつぎこどもの森公園](#) [検索](#)

・農業体験ができる

園内で田植えなどの農業体験ができます。併設している調理施設を使い、収穫した作物を調理するイベントも計画しています。

・冒険ができる

園内には遊具が盛りだくさん。森の中での自然を活用した工作教室やナイトウォークなど、イベントも多数開催しています。

イベントの情報は公園のホームページをチェックだ Boo~!!



工作教室は家族で楽しめる

閩公園緑地課 ☎225-2410

芸術の秋、青空の下でアートを感じる

野外彫刻造形展

10月9日(日)～16日(日) 10時～15時 ぼうさいの丘公園(温水783-1)

プロの彫刻家や造形作家から子どもたちが制作したもので、バラエティあふれる作品が公園全体に勢ぞろい。豊かな自然と創造性に満ちた芸術作品のコラボレーションを、ぜひお楽しみください。

あつぎ 元気Wave

ケーブルTV 10/1～

催しの見どころを紹介



事前予約制のイベント

石彫アート教室

《日時》10月10日、10時～15時(雨天中止)

《定員》30人

《費用》1200円(材料費)



写真教室

《日時》10月15日、13時～16時

《定員》20人 《費用》1000円

※カメラは各自持参

☎いずれも電話またはファクス、Eメールに〒住所、氏名、電話番号(石彫アートは参加人数、石の数)を書き、10月7日までに文化生涯学習課へ。先着順。

当日参加できるイベント

●缶バッジづくり 10月9・10・15・16日、10時～15時。1個100円から。

●木の葉のアクセサリ教室 10月10・16日、10時～15時(荒天中止)。1個200円(材料費)。

■野外音楽祭 10月9日、11時～14時。

■竹とんぼ・紙飛行機づくり 10月10・16日、10時～15時(荒天中止)。

■野点 ^{のたて} 10月15・16日、10時～15時。

■竹笛づくり

10月16日、10時～15時(荒天中止)。



■印は無料。抹茶と菓子でもてなす野点

☎いずれも当日直接会場へ。

ボランティアスタッフ

受付や教室のサポートなど、運営を手伝うスタッフを募集します。

《対象》市内在住在勤在学の方。☎電話またはファクス、Eメールに〒住所、氏名、電話番号を書き、10月7日までに文化生涯学習課へ。

写真コンクール

今年の造形展の写真を募集します。

《規格》六つ切り、A4。1人3点まで 《展示》平成29年2月16日～21日。あつぎ市民交流プラザ 《賞》市長賞など。☎公民館などにある応募票(市ホームページからダウンロード可)に写真を添えて、12月1日(必着)までに直接または郵送で〒243-8511文化生涯学習課へ。



昨年の市長賞

閩文化生涯学習課 ☎225-2508・FAX 225-3130・✉0350@city.atsugi.kanagawa.jp

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは㈱横浜メディアアド ☎045-450-1804へ。